

2006 年 12 月 7 日

株式会社みずほコーポレート銀行

モルガン・スタンレー証券株式会社

モルガン・スタンレーに対する本邦初の欧米大手投資銀行向け総額 415 億円の”ニンジャ・ローン”を組成

みずほコーポレート銀行とモルガン・スタンレー証券株式会社（以下モルガン・スタンレー証券（日本））は、今般、共同主幹事として、米国投資銀行モルガン・スタンレーに対し、総額 415 億円のシンジケート・ローン（以下、本件シ・ローンという）を組成しました。

本件シ・ローンは、モルガン・スタンレー証券（日本）の親会社であるモルガン・スタンレーに対して、本邦金融機関がシ・ローン形式にて融資を行う「ニンジャ・ローン」の形態にて実行され、欧米大手投資銀行向けとしては本邦初の案件となりました。同社は従来、サムライ債を主たる円貨調達手段としていましたが、調達手段の多様化を企図し、本件シ・ローンでの組成となりました。

本件シ・ローンの融資契約書のとりまとめはみずほコーポレート銀行が担当し、シ団組成（参加金融機関の招聘）は、共同主幹事としてみずほコーポレート銀行とモルガン・スタンレー証券（日本）の 2 社が共同で行いました。大手都市銀行、信託銀行、地方銀行等の幅広い国内有力金融機関が参加することとなり、ニンジャ・ローン案件としては過去最大規模の組成金額を実現するものとなりました。

1.融資形態：	シンジケーション方式タームローン
2.貸付総額：	415 億円
3.契約締結日：	平成 18 年 11 月 29 日
4.実行日：	平成 18 年 12 月 7 日
5.返済期限：	平成 25 年 12 月 6 日
6.金利：	市場連動金利ベース
7.共同主幹事：	株式会社みずほコーポレート銀行 モルガン・スタンレー証券株式会社
8.エージェント：	株式会社みずほコーポレート銀行
9.参加金融機関：	国内金融機関 11 社

ニンジャ・ローン

日本市場で資金調達する海外企業向けに、複数の国内金融機関が資金を出し合う新型の協調融資。